

# 衆議院財務金融委員会ニュース

平成 22.9.8 第 175 回国会第 3 号（閉会中審査）

9月8日（水）、第3回の委員会が開かれました。

## 1 財政及び金融に関する件

- ・野田財務大臣、自見国務大臣（金融担当）、古川内閣官房副長官、平岡内閣府副大臣、山井厚生労働大臣政務官及び参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）日本銀行総裁

白川方明君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 加藤 紘一君（自民）

- ・菅政権において、経済対策作成の中心的役割を果たしている人物は誰か。
- ・銀行の自己資本規制強化に関する国際的な議論が進んでいるが金融庁及び日銀の考えを教えて欲しい。
- ・円高対策に関して日銀の金融政策に対する要望が強まっているが、日銀としてはどのように対応するか。
- ・昨年オバマ大統領が日本で行った演説には円高（ドル安）誘導とも思える内容が含まれている。これを踏まえ、円高や補正予算の編成に政府としてはどのように対応するか。

### 森山 裕君（自民）

- ・円高・株安問題に対する野田財務大臣の現状認識を伺いたい。また、経済政策を方向転換する必要性があるのではないか。
- ・8月30日に日銀が追加の金融緩和策を発表したにもかかわらず、円高に歯止めがかからないことに対する日銀総裁の見解を伺いたい。
- ・円高対策に対して、他国と協調する必要性について伺いたい。

### 石井 啓一君（公明）

- ・今後更に円高が進む懸念と、円高対策として補正予算を編成する可能性について野田財務大臣に伺いたい。
- ・小出しの円高対策では効果に限界があるのではないか、

大胆な対策が必要だと思うが野田財務大臣と日銀総裁の見解を伺いたい。

- ・協調介入へ向けて他国へ働きかけをする必要があるのではないか、また、単独介入の可能性はあるのか。

### 佐々木 憲昭君（共産）

- ・第一生命保険で保険金や給付金を支払っていない「不払い」が新たに見つかったとの報道があるが、金融庁は新たに分かった各社不払い件数を調査・報告すべきではないか。
- ・現在の円高から懸念される経済的悪循環を改善する具体的手段について野田財務大臣に伺いたい。
- ・企業の内部留保は増加傾向にあるが、資金が設備投資等に流れる新たな政策が必要なのではないか。

### 高山 智司君（民主）

- ・財政再建に向けて取組むに当たり、ギリシャを参考とすることの妥当性について野田財務大臣の所見を伺いたい。
- ・社会保障費の国庫負担分を無駄の削減でも確保できなかった場合、どのように捻出するのか野田財務大臣に伺いたい。
- ・無駄削減のため特別会計の改革が必要となってくるが、与党となった現も当該改革に対するスタンスに相違はないか、野田財務大臣の意思を示していただきたい。